北海道高等学校文化連盟 70 周年記念 第 60 回全道高等学校美術展・研究大会 開会式挨拶要旨

2026 年 10 月 8 日（木）9：45
ＫＫＳコンベンションセンター

本大会の委員長を務めさせていただきます、釧路北陽高等学校校長の鈴木です。
北海道高等学校文化連盟70周年記念 第60回全道高等学校美術展・研究大会の開会に当たり、ご挨拶申し上げます。
本大会の開催に当たり、釧路市、釧路市立美術館並びに北海道立釧路芸術館をはじめとする関係の皆様に、多くの御協力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

お集まりの生徒の皆さん、本大会に参加していただき、ありがとうございます。
本大会は、高校生活の中で美術という芸術と向き合い、活動に取り組んできた生徒に、その成果を全道規模で発表する機会を提供するとともに、生徒相互の交流と親睦を図るものです。ここに集まった皆さんが、平面・立体・映像メディアといった表現の違いを越えて交流し、互いの感性にふれながら、これからの自分の活動や芸術の未来について考える、そのような二日間となることを願っています。

また、研修や自由時間に、釧路の街を歩く機会があるかと思います。ぜひ、この街の世界観を感じ、味わってください。釧路の街は、長い歴史、豊かな自然、そして日本を支える産業、さらにこの街を愛する人々の思いが溶け合い、独自の魅力が形づくられている、個性的な街です。この街にある、さまざまなものを見て、触れて、感じる中で、皆さんの豊かな感性がさらに広がっていくことを期待しています。

最後になりますが、本大会に向けて、とともに準備を進めてきました。不慣れな点もあり、ご不便やご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、参加された皆さんが充実した二日間を過ごせるよう、精一杯サポートさせていただくことをお約束して、開会の挨拶といたします。二日間、どうぞよろしくお願いします。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

北海道高等学校文化連盟 70 周年記念 第 60 回全道高等学校美術展・研究大会 開会式挨拶要旨

2026 年 10 月 9 日（金）10：00
ＫＫＳコンベンションセンター

本大会の委員長を務めさせていただきました、釧路北陽高等学校校長の鈴木です。
閉会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。
はじめに、本大会の運営に当たり、多大なる御協力を賜りました釧路市、釧路市立美術館並びに北海道立釧路芸術館をはじめとする関係の皆様、また、後援をいただきました関係の皆様に、心より感謝申し上げます。

大会に参加してくださった生徒の皆さん、二日間、本当にお疲れさまでした。全国推薦作品に選ばれた生徒の皆さん、誠におめでとうございます。

皆さんに問います。この二日間は、皆さんにとってどのような意味を持つのでしょうか。

互いの作品を見て語り合う中で、自分の考えや思いを持つこと、そして相手の感じ方や表現を受け止めることは、とても大切な経験です。そうした経験の積み重ねが、他者を尊重する気持ちを育て、多様な価値観を認め合う社会へとつながっていくものと私は考えます。
芸術には、人と人との心をつなぎ、社会をより豊かで活力あるものにしていく力があると信じます。本大会に参加した皆さんが、それぞれの街に戻り、豊かで平和な社会を創る主体者となってもらえれば、大変うれしく思います。

結びに、本大会の運営に当たり、行き届かない点もあったかと思いますが、釧路・根室管内高等学校美術部の先生方、生徒の皆さんの頑張り、そして何より参加された皆さんの御協力により、無事に大会を終えることができました。改めて感謝申し上げ、閉会の挨拶といたします。誠にありがとうございました。